

```

        <param source="Y J コート" destination="4" />
        <param source="HOT" destination="6" />
    </DictionaryList>
    <DictionaryList dictionaryName="sex" default="">
        <param source="M" destination="1" />
        <param source="F" destination="2" />
    </DictionaryList>
</ConvertDictionary>

<ConstantList>
    <param constantName="ファイル作成組織番号" constantValue="1341234567" />
    <param constantName="ファイル作成組織名称" constantValue="東京薬局" />
    <param constantName="ファイル作成組織名称カナ" constantValue="トウキョウヤクキョク" />
    <param constantName="ファイル作成組織電話番号" constantValue="tel:0338155411" />
    <param constantName="ファイル作成組織 FAX 番号" constantValue="fax:0338155411" />
    <param constantName="ファイル作成組織郵便番号" constantValue="111-0000" />
    <param constantName="ファイル作成組織住所" constantValue="東京都文京区本郷3丁目" />
    <param constantName="医療機関番号" constantValue="1318814790" />
    <param constantName="医療機関名称" constantValue="東京大学医学部附属病院" />
    <param constantName="医療機関名称カナ" constantValue="トウキョウダイガクイガクブゾクビョウイン" />
    <param constantName="医療機関電話番号" constantValue="tel:0338155411" />
    <param constantName="医療機関 FAX 番号" constantValue="fax:0338155411" />
    <param constantName="医療機関郵便番号" constantValue="113-8655" />

```

```
<param constantName="医療機関住所" constantValue="東京都文京区本郷 7 - 3 - 1 " />
</ConstantList>
</root>
```

別添資料 2

電子処方箋データ生成

および

確認ソフトウェア

操作マニュアル

第 1.10 版

2015 年 3 月



目次

改訂履歴..... エラー! ブックマークが定義されていません。

目次 2

資料..... エラー! ブックマークが定義されていません。

1. インストール 3

 1.1.1. 配置 3

2. 起動と終了 5

 2.1. 起動 5

 2.2. 終了 6

3. 設定 7

4. 検索と絞込 9

 4.1. 検索 9

 4.2. 絞込 10

5. 処方オーダの変換と参照 11

 5.1. 処方オーダ参照 11

 5.2. 変換 12

 5.3. 処方箋参照 13

 5.4. 変換済処方箋参照 15



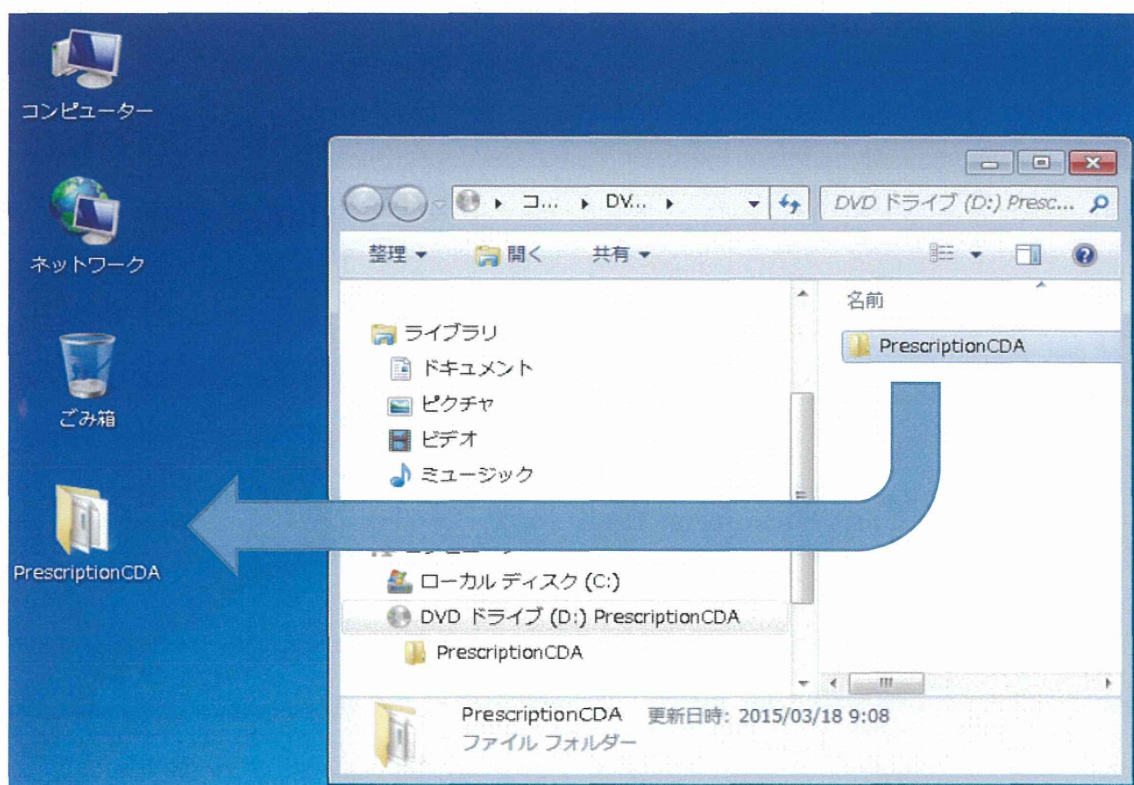
1. インストール

1.1.1. 配置

DVD メディアを光学ドライブにセットし、Windows エクスプローラから対象のメディアドライブを選択、

¥02.実行モジュール¥PrescriptionCDA ディレクトリを御使用の PC の任意の場所にコピーして下さい。

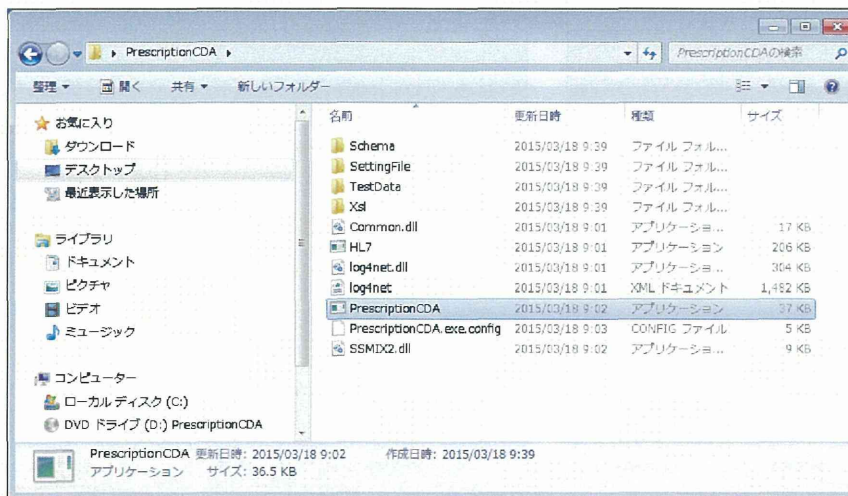
(図ではデスクトップにコピーしています。)



2. 起動と終了

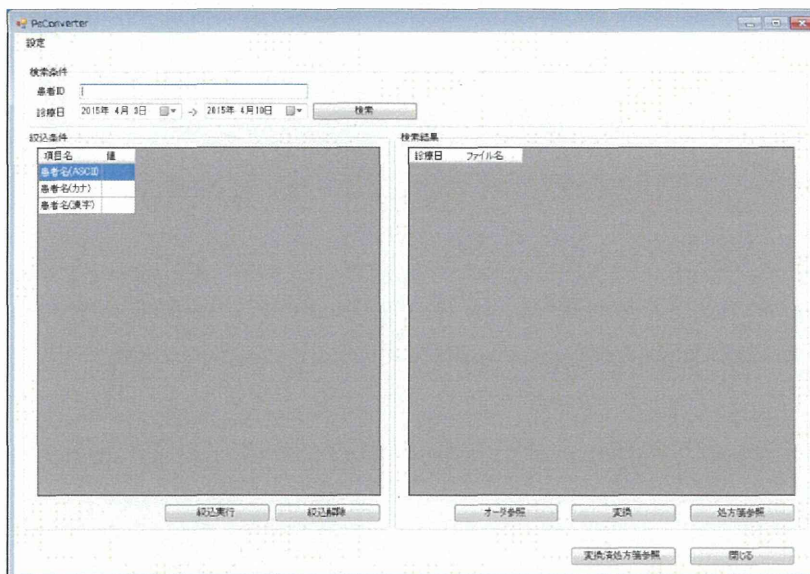
2.1. 起動

コピーした PrescriptionCDA ディレクトリを開き、
「PrescriptionCDA」アプリケーションをダブルクリックして起動します。



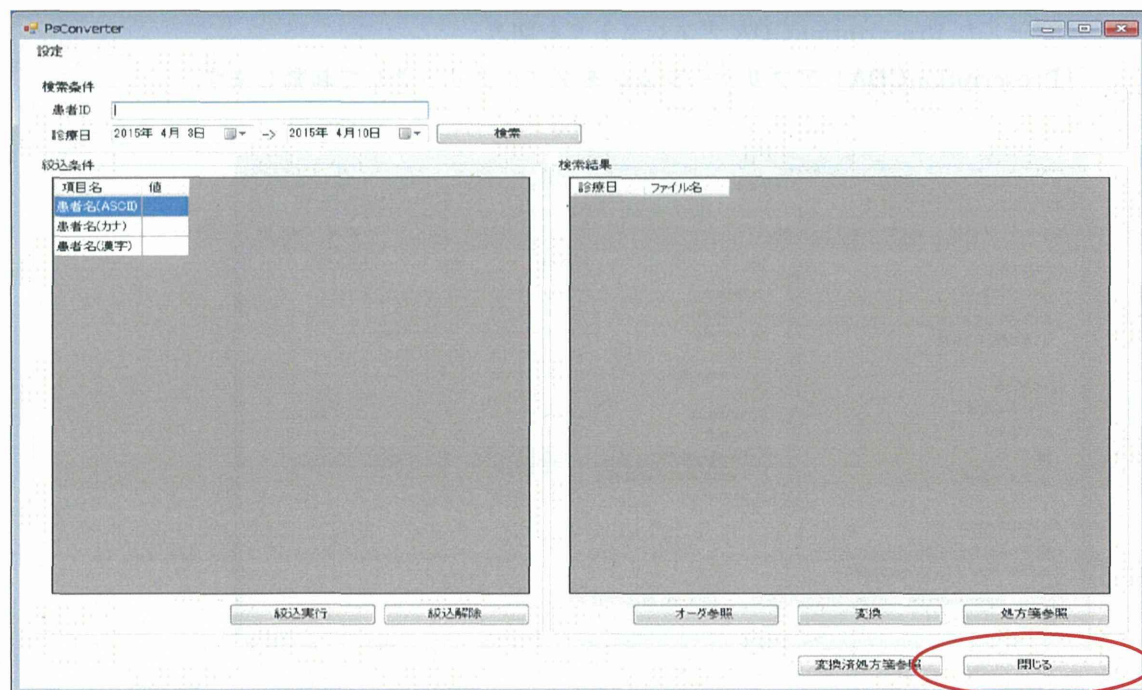
起動すると下図の画面が表示され、起動が完了します。

(起動時に設定を促すダイアログが表示された場合、**3. 設定** の項目を参照して下さい。)



2.2. 終了

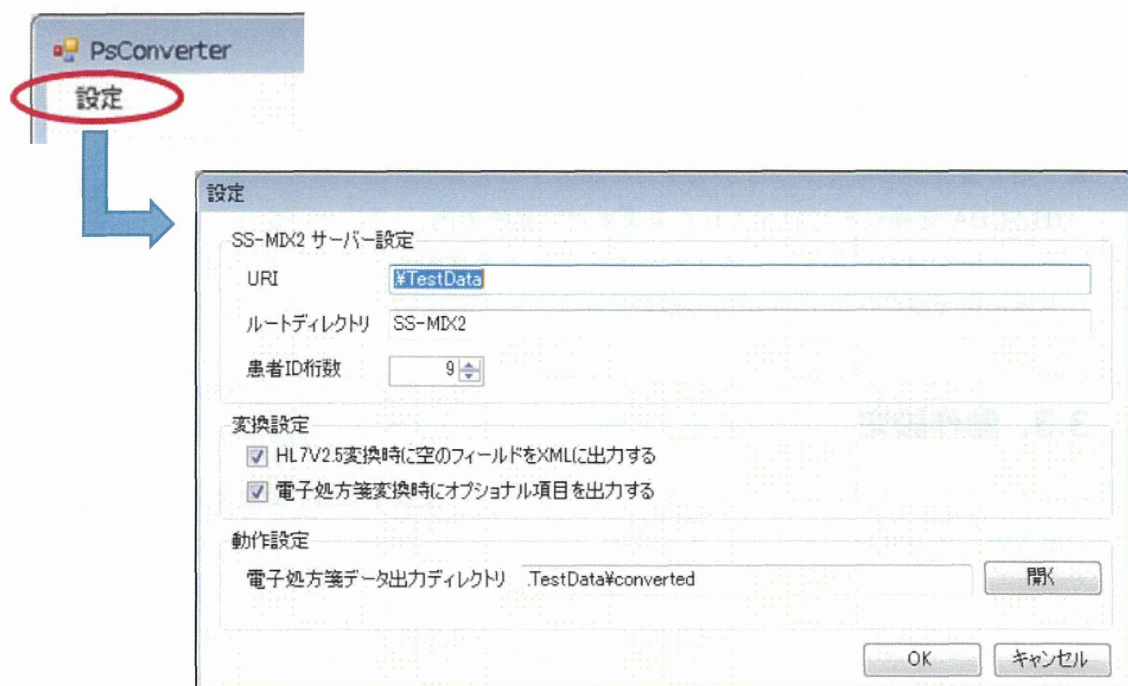
画面右下部の閉じるボタンを押下し、アプリケーションを終了します。



3. 設定

画面左上部の設定を選択すると設定画面が表示されます。

各設定項目を入力し、OK ボタンを押下し、設定を保存します。



3.1. SS-MIX2 サーバー設定

- | | |
|-----------|---|
| URI | … SS-MIX2 サーバーへの IP アドレスを含む URI を指定します。 |
| ルートディレクトリ | … URI 項目で指定した SS-MIX2 サーバー配下に存在する標準化ストレージルートディレクトリを指定します。 |
| 患者 ID 桁数 | … SS-MIX2 標準化ストレージ運用で使用している患者 ID の桁数を指定します。 |

3.2. 変換設定

HL7V2.5 変換時に空のフィールドを XML に出力するチェックボックス…

SS-MIX2 標準化ストレージに格納された HL7 処方オーダーデータファイルを
本アプリケーションが使用する XML 形式に変換する際、
変換対象となった HL7 データファイル内に存在する値未設定のフィールドの
出力/非出力を指定します。

電子処方箋変換時にオプション項目を出力するチェックボックス…

HL7CDA 変換設定に記述された要素または属性の内、
usage 設定が O（オプション）で指定された項目を
変換結果 XML に出力/非出力を指定します。

3.3. 動作設定

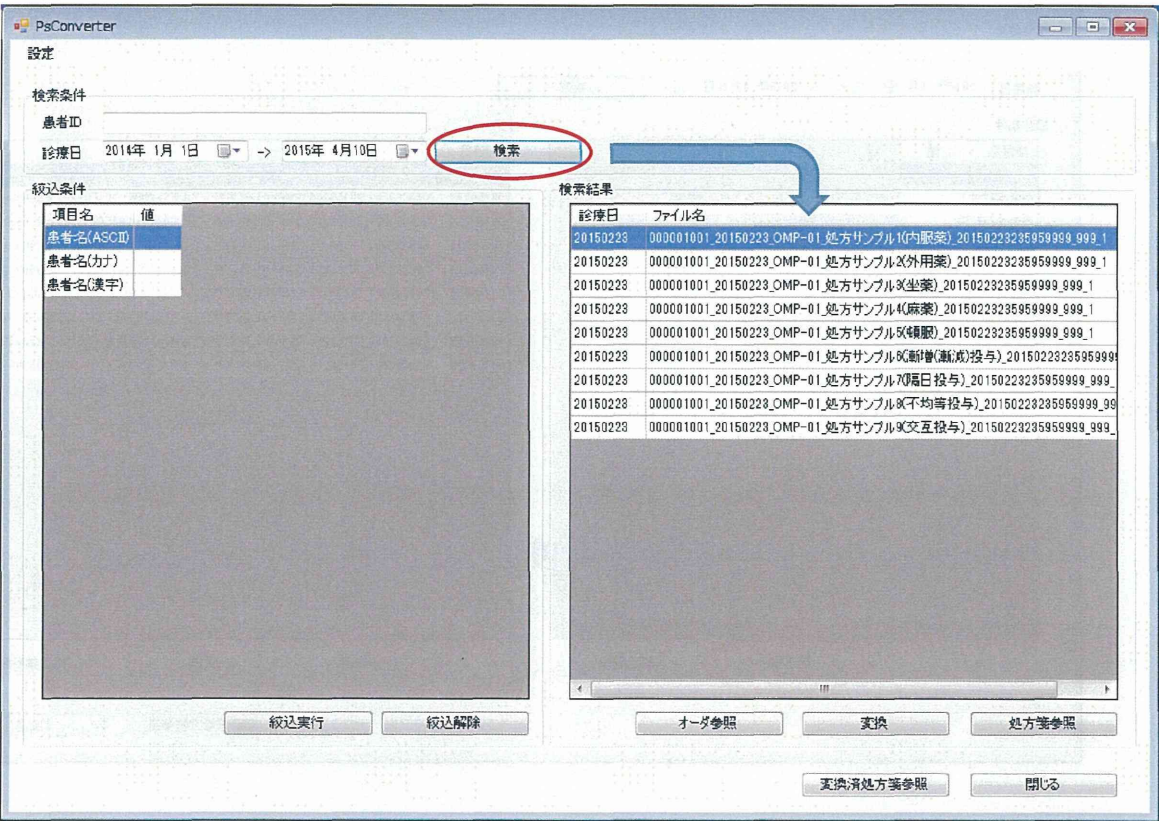
処方オーダーデータファイルを処方箋データファイルに変換する際、変換後の XML ファイル
の出力先ディレクトリを指定します。

4. 検索と絞込

4.1. 検索

検索対象とする患者 ID、診療日範囲を指定し、検索ボタンを押下すると処方オーダーデータファイルの検索が実行されます。

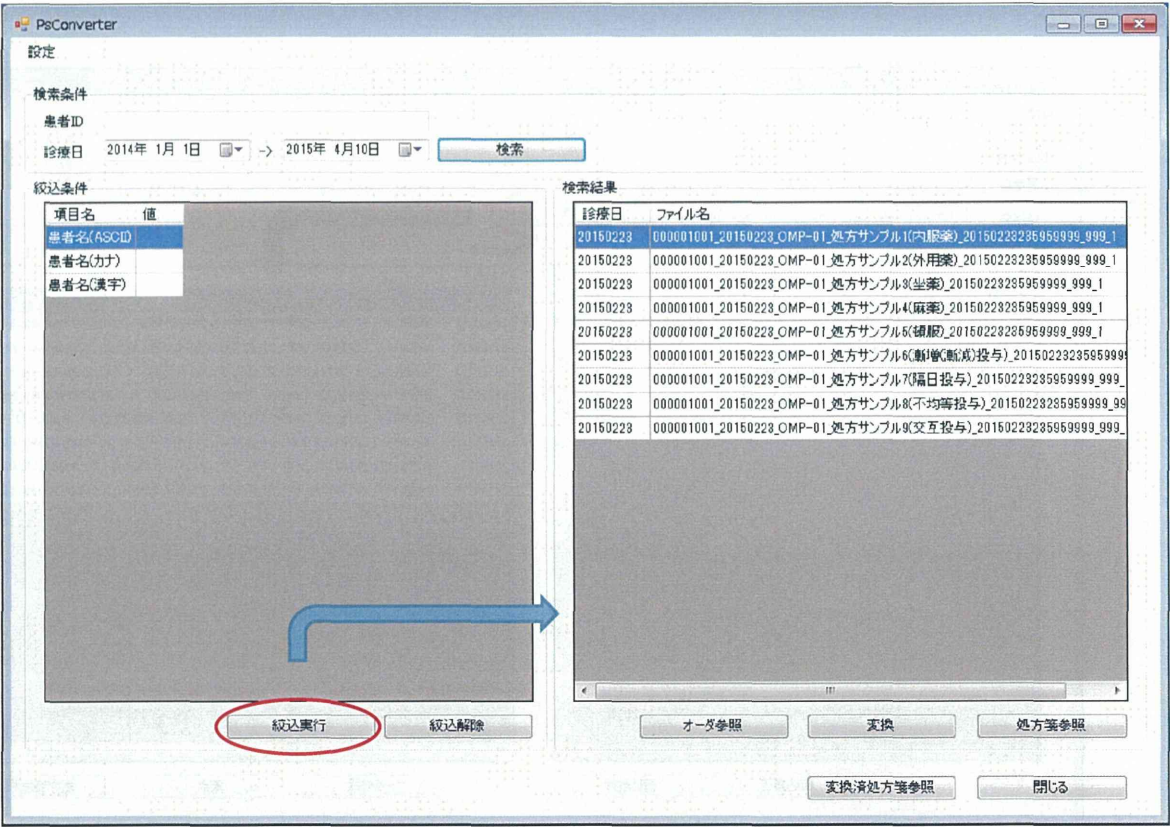
3.設定 で指定した SS-MIX2 標準化ストレージ配下の規定構成の患者 ID、診療日ディレクトリ配下に検索条件にマッチする処方オーダーデータファイルが存在する場合、検索結果リストにファイル名が表示されます。



4.2. 絞込

検索結果に対して、処方オーダーの内容によって絞込を行う場合、絞込条件の値欄に対象としたい値を入力し、絞込実行ボタンを押下すると入力した絞込条件に一つでもマッチする処方オーダーデータファイルが検索結果リストに表示されます。

(絞込条件の追加に関しては別紙 **絞込条件の編集方法** を参照して下さい。)
絞込を解除する場合、絞込解除ボタンを押下することで、検索実行直後の検索結果リストの状態に戻ります。



5. 処方オーダの変換と参照

5.1. 処方オーダ参照

検索結果から参照表示対象とするファイルを選択し、オーダ参照ボタンを押下すると選択

した処方オーダの内容がブラウザ上に表示されます。

検索結果

ファイル名
000001001_20150228_OMP-01_128456789012345_20150228285959999_999_1
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル1(内服薬)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル2(外用薬)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル3(坐薬)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル4(煎薬)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル5(経服)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル6(経腸)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル7(隔日投)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル8(不均等)
000001001_20150228_OMP-01_処方サンプル9(交互投)
000001002_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001003_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001004_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001005_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001006_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001007_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001008_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001009_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001010_20150228_OMP-01_128456789012345_20
000001011_20150228_OMP-01_128456789012345_20

オーダ参照

変換演算

C:\Users\VD1318\Desktop\PrescriptionCDA\Ref\refer.xml - Windows Internet Explorer

C:\Users\VD1318\Desktop\PrescriptionCDA\Ref

処方オーダ

メッセージヘッダ

送信アプリケーション	送信施設	受信アプリケーション	受信施設	メッセージ日時	セキュリティ	Message Code
SEND		RECEIVE		20120821161523		RDE

患者情報

セットID	患者ID	患者IDリスト					代替患
	ID Number	Check Digit	Check Digit Scheme	Assigning Authority	Identifier Type Code		
	1000000001				PI		

保健情報

セットID	保険プランID			保険会社 ID
	Identifier	Text	Name of Coding System	
1	06	組合管掌健康保険	JHSD0001	**

ページが表示されました

コンピューター | 保護モード: 無効

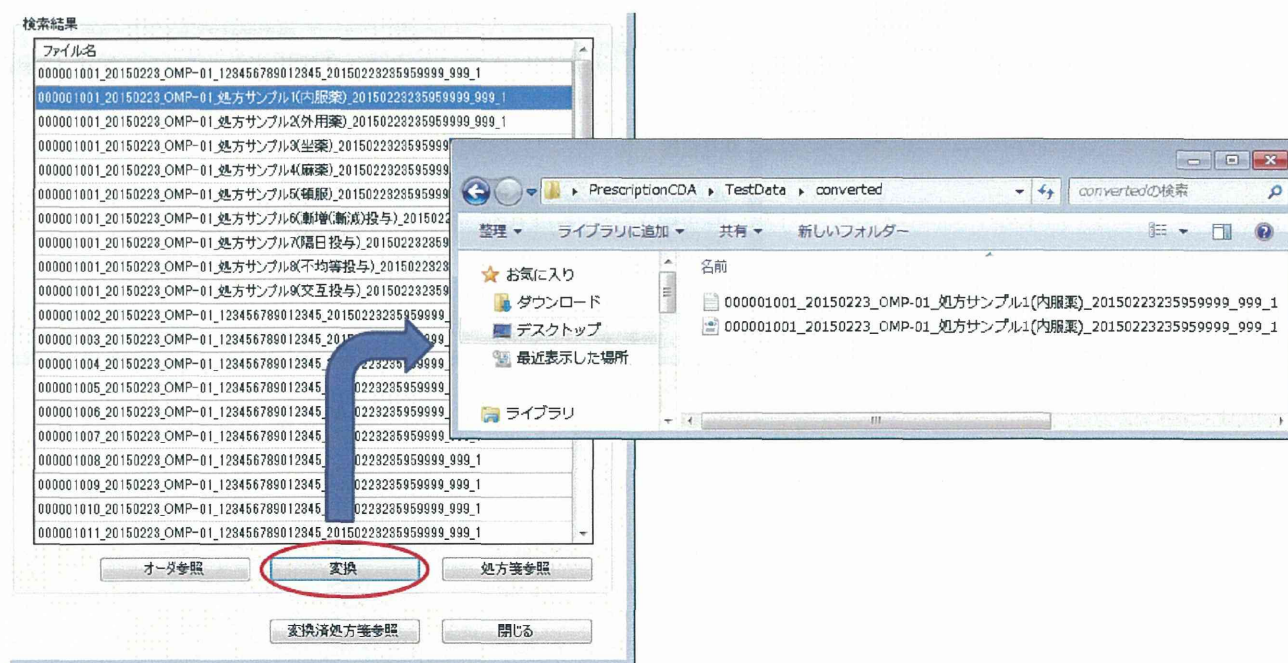
100%

5.2. 変換

検索結果から参照表示対象とするファイルを選択し、変換ボタンを押下すると選択した処

方オーダから処方箋データに変換したXMLが 3.設定 で指定した処方箋出力ディレクトリ
に変換元ファイルと同名で出力されます。

(処方箋への変換設定に関しては 別紙 処方箋の変換設定方法 を参照して下さい)

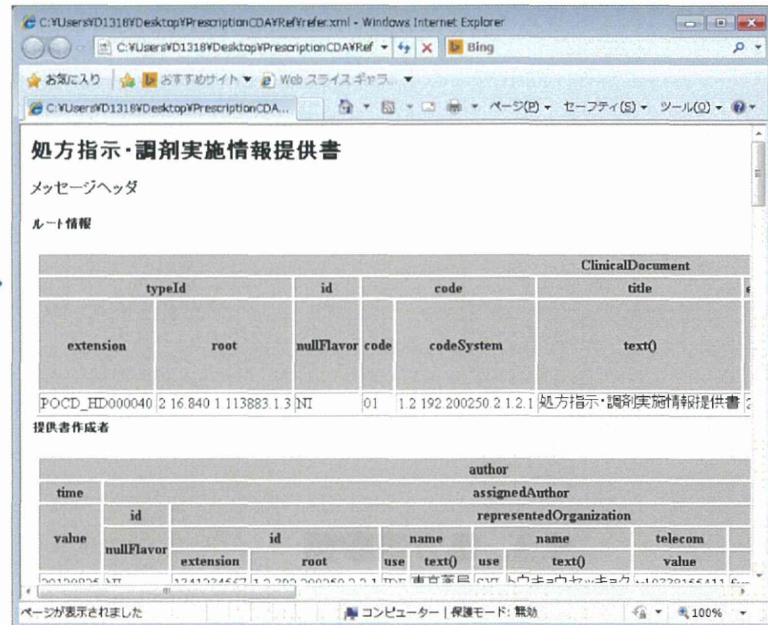


5.3. 処方箋参照

検索結果から参照表示対象とするファイルを選択し、オーダ参照ボタンを押下すると選択

した処方オーダが処方箋に変換され、内容がブラウザ上に表示されます。

（変換後の処方箋データファイルは **5.2 変換** と同様に指定された出力先に出力されます。）



5.4. 変換済処方箋参照

過去に変換した処方箋を参照する場合、変換済処方箋参照ボタンを押下し、処方箋データファイルを選択、開くボタンを押下すると内容がブラウザ上に表示されます。

Ⅱ. 分担研究報告書

電子化した処方箋の標準化様式の整備と運用に関する研究

研究分担者 大原 信 筑波大学附属病院 医療情報部長

研究要旨

電子化した処方箋の標準化様式の整備と運用に関する研究の分担研究として、主に、処方箋記載の用法の標準化について、日本医療情報学会標準の内服薬の標準用法マスタ（以下標準用法マスタ）についての調査研究を行った。結果：①標準用法マスタ使用施設と独自用法マスタ使用施設のマスタを比較し、標準用法マスタはほぼ通常運用として充足しているが、一部不足する用法が存在することが判明したため、標準用法マスタに追加すべき用法（案）を提示した。②内服薬と外用薬に限定していた標準用法マスタを、在宅治療を考慮し、注射薬まで拡張作業を行い、用法案・コード化案を策定した。

A. 研究目的

電子化した処方箋の標準化様式整備のために、記載用法の標準化の検討を行った。

B. 研究方法

① 標準用法マスタを使用している施設及び、独自用法マスタで運用している施設について、病院情報システムより使用している用法マスタを抽出し、それらを比較する調査研究を行った。

② ①の結果を受けて、標準用法マスタに不足していると考えられる用法を標準用法マスタに追加すべき用法として抽出し、追加マスタ（案）として提案する。

③ 現在、内服薬と外用薬に限定している標準用法マスタを在宅医療に向かい、注射薬まで、拡張する為の調査を行った。

調査は、分担研究員と研究協力者により、日本病院薬剤師会と協同で行った。

④ ③の結果を受けて、標準用法マスタに追加すべき、注射薬用法マスタ（案）およびそのコード（案）を策定した。
（倫理面への配慮）

調査のための病院情報システムからのデータ抽出には、個人情報とは全く含まれないため、特別な倫理への配慮は必要なかった。

C. 研究結果

① 筑波大学附属病院、神戸大学医学部附属病院、茨城県立中央病院、国立成育医療研究センター病院、茨城県立こども病院の病院情報システムの内服薬処方用法マスタを抽出し、独自でも内容的には同じと考えられる用法を同じ内容として診療情報管理士により判別し比較検討した。このうち、筑波大学附属病